

第6回 実験動物科学シンポジウム

宇宙における動物実験

日時

2017年12月1日(金)
13:00~17:00

場所

文部科学省研究交流センター

〒305-0032 茨城県つくば市竹園2-20-5 (TXつくば駅より徒歩10分)

参加費

無料 (参加登録をお願いします)

意見交換会

17:15 ~ 20:00

エスポワール(つくば国際会議場1F)

会費:5,000円(事前登録が必要です)

参加登録

登録先:筑波実験動物研究会

<https://www.talas.jp/meeting/index.html>

登録期限:11月22日(水)

PROGRAM

[司会] 小山 公成(アステラスリサーチテクノロジー株式会社)

開会挨拶 浦野 徹(日本実験動物学会 理事長)

特別講演 [座長] 杉山 文博(筑波大学 生命科学動物資源センター)

『国際宇宙ステーションでのミッションについて』

大西 卓哉(宇宙航空研究開発機構 宇宙飛行士)

講演 [第1部] [座長] 伊川 正人(大阪大学 微生物病研究所) / 蟹谷 昌尚(株式会社ツムラ)

『きぼうを用いた生命科学研究の現状』

白川 正輝(宇宙航空研究開発機構)

『マウスを用いた宇宙環境応答の網羅的解析』

高橋 智(筑波大学 生命科学動物資源センター)

— 休憩 —

講演 [第2部] [座長] 高橋 智(筑波大学 生命科学動物資源センター) / 荒川 博(エーザイ株式会社)

『宇宙環境における健康管理に向けた免疫・腸内環境の統合評価』

加藤 完(理化学研究所 統合生命医科学研究センター)

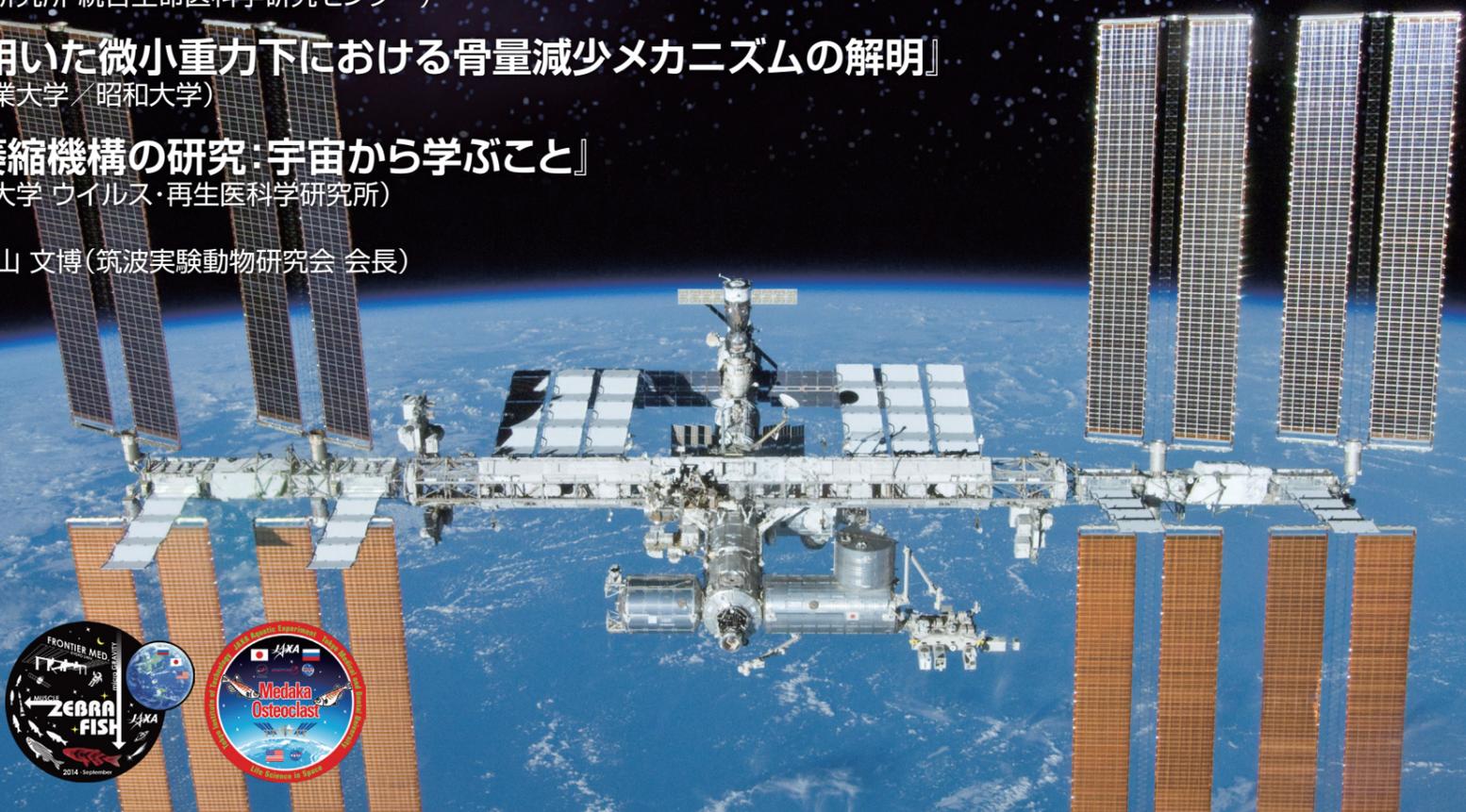
『メダカを用いた微小重力下における骨量減少メカニズムの解明』

工藤 明(東京工業大学 / 昭和大学)

『筋維持・萎縮機構の研究:宇宙から学ぶこと』

瀬原 淳子(京都大学 ウイルス・再生医科学研究所)

閉会挨拶 杉山 文博(筑波実験動物研究会 会長)



(c) JAXA/NASA

主催

(公社)日本実験動物学会 / 筑波実験動物研究会

協力

宇宙航空研究開発機構

